

(様式3)

事業所名 グループホーム稲穂

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|------------------------------|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 2 | 地域密着型であるにも関わらず地域との交流が出来ていない。 | 地域の方々にとって稲穂が身近な存在になる。 | ・挨拶や声かけで常日頃よりコミュニケーションをとる。 ・音楽会、運動会のチラシを配り来て頂く。 ・バザーを開催して、入居者様の手作り品をみてもらう。 | 12ヶ月 |
| 2 | 13 | 職員研修があまり出来ていない。 | 研修により職員1人1人の意識。スキルのレベルアップを図る。 | ・認知症実践者研修、介護実務者研修に参加が決まっているが、各職員が自発的に探して参加できるような環境作りを行う。 ・各職員が1年に一回ぐらいは研修に参加できるようにする。 | 12ヶ月 |
| 3 | 4 | 運営推進会議が1度も出来ていない。 | 近隣の施設の動向、市役所、高齢福祉課の意見を参考にする。開催する際は感染症対策を十分に行いながら2ヶ月に1回実施する方向で行く。 | ・まずは2ヶ月前に予定を決めご家族、構成員が出席の予定を組みやすくする。 ・出席者に有意義な情報が発信出来るようにする。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |